払込取扱票を含む正式な募集要項は 理工学府係 に請求して下さい

2026 年度 横浜国立大学大学院理工学府研究生募集要項(外国人留学生)

横浜国立大学大学院理工学府 $\overline{}$ 240-8501 横浜市保土ケ谷区常盤台 79 番 5 号 TEL: 045-339-3817

1 2 函

本学府において特定の専門事項について研究することを志願する者については、本学府の教育研究に支障のない場合に限り、選考のうえ、研究生として入学を許可します。

なお、出願に際しては、あらかじめ指導希望教員とよく相談した上で願書を提出してください。

1. 入学資格

国費外国人留学生等を除き、次の(1)~(3)のいずれかに該当し、かつ(4)に該当する者とします。

- (1) 大学院修士課程を修了した者
- (2) 外国において、学校教育における大学院修士課程を修了した者
- (3) その他、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者
- (4) 以下のいずれかの語学要件を有している者
 - A) 日本留学試験 (JLPT) のレベル N2 以上に合格している者、もしくは英語において TOEFL-iBT、TOEIC または IELTS においてヨーロッパ言語共通参照枠 (CEFR) の B2 相当以上のスコアを有している者
 - B) 日本の大学院博士課程後期への入学資格を満たす教育課程を、日本語または英語を主要言語として修了 した者
 - C) 上記相当以上の日本語または英語能力を有していると本学府において判断できる者

2. 出願受付期間

2-1 【ビザが必要な方】

春学期 2025 年 12 月 1 日 (月) ~12 月 5 日 (金) 秋学期 2026 年 6 月 1 日 (月) ~6 月 5 日 (金)

2-2【ビザが不要な方】

春学期 2026年2月2日(月)~2月6日(金)

秋学期 2026年7月27日(月)~7月31日(金)

※土曜日・日曜日・祝日を除く

※受付時間 9:00~16:30 (ただし、昼休み時間〔12:45~13:45〕を除く)

3. 入学時期

原則として春学期の始め(4月)、または秋学期の始め(10月)とする。

4. 出願要項

(1) 出願提出書類

1 学師書

1.	八子願書 (理工子府相疋用紙)	Ⅰ迪
口.	研究計画書(理工学府指定用紙)	1 通
八.	修了証明書(最終学歴のもの)	1 通
Ξ.	成績証明書(最終学歴のもの)	1 通
ホ.	在職者のみ、勤務先所属長の承諾書及び本人の確約書(理工学府指定用紙)	1 通
<u></u> ~.	外国に居住する者は、パスポートの写し	
	日本に居住する外国籍の者は、在留カードの写し(表裏両面)	1 通
١.	返信用封筒(角2の封筒に270円分の切手を貼付し宛名を明記したもの)	1 通
チ.	入学資格(4)を証明する以下①~③のいずれかの書類(コピー不可)	1通

- ①入学資格(4)-A)に該当する者は、出願期間受付最終日から起算し過去 2 年以内に受験した以下のいずれかの証明書を提出してください。
- ・日本語能力試験(JLPT):日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書
- ・TOEIC: Official Score Certificate (公式認定証)

(理工学应长学用纸)

- ・TOEFL-iBT: Examinee Score Report (受験者用控えスコア票)
- ・IELTS: Test Report Form (公式の成績証明書)
- ②入学資格(4)-B)に該当する者は、以下の書類を提出してください。
- ・主要言語が日本語または英語であることを最終出身大学が公的に証明した書類(※但し、最終学歴が日本国内の大学の場合は不要とする。)
- ③入学資格(4)-C)に該当する場合は、入学願書の所定欄に指導希望教員から語学能力を有していると 判断した理由の記載を受けてください。

払込取扱票を含む正式な募集要項は 理工学府係 に請求して下さい

(2) 検定料 9.800円

- イ. 払込期間:出願の1週間前より出願受付期間最終日まで
- 口. 払込場所:郵便局の受付窓口(ATM は使用不可)
- ハ. 払込方法:
 - ① 「払込取扱票」のご依頼人名は、志願者本人の名前を記入してください。願書の氏名と照合します。
 - ② 「振替払込請求書兼受領証」及び「振替払込受付証明書(お客様用)」を受付窓口から受け取る際には、必ず受付局日附印を確認してください。
 - ③ 土曜日、日曜日、祝日は払込ができませんので注意してください。
 - ④ 払込時に別途必要な払込手数料は入学志願者本人の負担となります。
- ⑤ 受付窓口から受け取った「振替払込受付証明書(お客様用)」は、所定の貼付用紙に貼付のうえ、 出願書類と共に提出してください。

ニ. 出願に際しての留意事項

- ① 検定料は二重に払い込まないでください。
- ② 検定料が払い込まれていない場合または払込済の「振替払込受付証明書(お客様用)」が所定の貼付用紙の欄に貼り付けていない場合は出願を受理しません。
- ホ. 出願書類を受理した後は、次の場合を除き、いかなる理由があっても払込済の検定料は返還いたしません。 ① 検定料の返還請求ができるもの
 - (ア) 検定料を払い込んだが横浜国立大学大学院理工学府に出願しなかった場合(出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった。)
 - (イ) 検定料を誤って二重に払い込んだ場合。
 - ② 返還請求の方法

a.返還請求の理由、b.氏名(ふりがな)、c.現住所、d.連絡電話番号等を明記した検定料返還請求願(様式は問わない)を作成し、必ず「振替払込受付証明書(お客様用)」を添付して、理工学系教務課理工学府係へ速やかに郵送してください。

※返還額は、返還の際に要する手数料が差し引かれた額となりますのでご了承願います。

(3)提出先

提出書類に所定の用紙に貼付した検定料払込済の振替払込受付証明書(お客様用)を添え、期日までに理工学系教務課理工学府係(キャンパスマップ: N8-④)へ提出してください。

※一旦提出した書類及び検定料は一切返還しません。

※出願手続きは、原則本人又は代理人が直接理工学府係窓口で行ってください。

5. 選考方法

研究生の選考は、志願者より提出された書類に基づいて理工学府教授会が行い、選考の結果は、追って本人宛に通知します。

6. 入学手続

選考により合格通知を受けた者は、合格通知に同送される「研究生の入学手続きについて」にしたがって、下記期間内に入学料と研究期間内の授業料を納入してください。

- (1) 入学料:84,600円(現行)
- (2) 授業料: 半期: 178,200 円、1年: 356,400 円 (現行)
 - ※ 入学料および授業料は、改定される場合があります。
 - ※ 在学中に授業料の改定が行われた場合には、新授業料を適用します。

入学手続期間

【2.2-1 該当者】

春学期 2026年1月19日(月)~1月23日(金)

秋学期 2026年7月6日(月)~7月10日(金)

【2. 2-2 該当者】

春学期 2026年3月9日(月)~3月13日(金)

秋学期 2026年9月7日(月)~9月11日(金)

※土曜日・日曜日・祝日を除く

※受付時間9:00~16:30 (ただし、昼休み時間〔12:45~13:45〕を除く)

- ※ 入学手続き期間内に手続きしない者は、入学辞退者として取り扱います。
- ※ 入学手続き時に納入された入学料・授業料は一切返還しません。
- ※ 入学手続きは、原則本人または代理人が理工学府係窓口で行って下さい。
- ※ 合格者に対し、入学手続書類の1つとして、入学前3か月以内に受診し、本学指定の様式に記入された健康診断書の提出を求めますので、ご留意ください。

https://www.ynu.ac.jp/international/accept/health_certificate.html

閲覧用

払込取扱票を含む正式な募集要項は 理工学府係 に請求して下さい

7. 受験及び修学の上で配慮を必要とする入学志願者の事前相談について

心身の障がい等のある者(下表以外の者も含む)が、受験及び修学の上で配慮が必要となる場合は、出願前までに必ず下記連絡先へ下記の様式により申し出てください。

また、出願後の不慮の事故などにより、受験及び修学の上で配慮が必要となった場合も、その時点で速やかに下記の様式により申し出てください。

なお、次表から判断できない場合については、問い合わせてください。

【代表的な事項】

	区		分		障がいの程度
視	覚	障	が	٧١	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のもの又は視力以外の視機能障がいが高度のもののうち、 拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難 な程度のもの
聴	覚	障	が	٧١	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても 通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢	体	不	自	由	一 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 二 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病				弱	一 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 二 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
発	達	障	が	٧١	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいの ため

(様式) A4 判縦

年 月 日

横浜国立大学長 殿

フリガナ 氏 名 生年月日 住 所 〒 電話番号 E-mail

横浜国立大学に入学を志願したいので、下記のとおり事前に相談します。

記

- 1. 志望する学府・専攻・教育分野
- 2. 障がい等の種類、程度
- 3. 受験に際して配慮を希望する事項・内容
- 4. 入学後の修学に際して配慮を希望する事項・内容
- 5. 出身大学在学中にとられていた配慮事項・内容
- 6. その他

(添付書類) 診断書または身体障害者手帳(写)、その他参考資料

【申請方法】

- (1) 申請は、上記様式例を参考に申請書を作成し、診断書または身体障害者手帳(写)、その他参考資料を添えて申請してください。
- (2) 申請内容によっては対応に時間を要する場合もあるので、出願する前のできるだけ早い時期に相談してください。
- (3) 申請・連絡先

〒240-8501 横浜市保土ケ谷区常盤台79-5 横浜国立大学理工学系教務課理工学府係電話番号 045-339-3817

8. その他

- ・研究期間は1年以内とし、2027年3月31日までとします。ただし、特別な事情により延長を許可することができます。なお、研究生の在学期間は通算して2年を越えることはできません。
- ・研究に要する費用は、教室の設備に付帯するもののほかは、すべて研究生の自弁とします。
- ・指導教員については、横浜国立大学ホームページ「研究者総覧」などを参照頂き、ご自身で希望する指導教員へ連絡を取ってください。理工学系教務課理工学府係では、教員の紹介などは行いません。
- <研究者総覧: https://er-web.ynu.ac.jp/>
- ・横浜国立大学へのアクセス方法は、横浜国立大学ホームページ「アクセス案内」をご覧ください。なお、理工学系教務課理工学府係は、キャンパスマップの建物番号 N8-④です。

<アクセス案内:https://www.ynu.ac.jp/access/index.html>

閲覧用

払込取扱票を含む正式な募集要項は 理工学府係 に請求して下さい

9. 安全保障輸出管理について

横浜国立大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「国立大学法人横浜国立大学 安全保障輸出管理規則」を定めて、物品の輸出、技術の提供、人材の交流の観点から外国人留学生の受入れについては厳格な審査を実施しています。規制されている事項に該当する場合は、希望する研究活動に制限がかかる場合や、教育が受けられない場合がありますので、願書の提出の前に指導教員予定者と相談をするなど、出願にあたっては注意してください。なお、国籍を問わず全員の方に、入学時に「外国為替及び外国貿易法」を遵守する誓約書に署名していただきます。詳細について研究推進機構ウェブサイトを参照してください。

https://www.ripo.ynu.ac.jp/researcher/start/security/

10. 個人情報の取扱について

志願者の出願書類等に記載された個人情報については、本学入学選考に係る用途の他、本人の申請に伴う福利 厚生関係の資料及び本学における諸調査・研究にも利用することがあります。調査・研究結果を発表する場合は 個人が特定できないように処理します。それ以外の目的に個人情報が利用又は提供されることはありません。